

微分積分学 B : 中間試験

1 枚目 (4枚あります)

2010年12月7日出題

学生番号

氏名

[1] 定積分 $I := \int_0^\pi \frac{dx}{1+a\cos x}$ を考える. ただし $0 < a < 1$ とする.

(1) $\tan \frac{x}{2} = t$ とおくとき, $\cos x = \frac{1-t^2}{1+t^2}$, $dx = \frac{2dt}{1+t^2}$ であることを示せ.

(2) I を計算せよ.

微分積分学 B：中間試験

2 枚目（4枚あります）

2010年12月7日出題

学生番号

氏名

[2] Asteroid $x^{\frac{2}{3}} + y^{\frac{2}{3}} = a^{\frac{2}{3}}$ を考える. ただし $a > 0$ は定数とする.

- (1) この曲線で囲まれる図形の面積は $2a^2 \int_0^{\frac{\pi}{2}} \sin^4 t dt$ に等しい事を示せ
(本問ではこれ以上は計算を進めないことにする).
- (2) この曲線の全長を求めよ.

微分積分学 B : 中間試験

3 枚目 (4 枚あります)

2010 年 12 月 7 日出題

学生番号

氏名

[3] 次で定義される函数 $f(x, y)$ を考える :

$$f(x, y) := \begin{cases} x^2 \tan^{-1} \frac{y}{x} - y^2 \tan^{-1} \frac{x}{y} & (xy \neq 0) \\ 0 & (xy = 0) \end{cases}$$

- (1) $f_x(0, y) = -y$, $f_y(x, 0) = x$ であることを示せ.
(2) $f_{xy}(0, 0) \neq f_{yx}(0, 0)$ であることを示せ.

微分積分学 B : 中間試験

4 枚目 (最終ページ)

2010 年 12 月 7 日出題

学生番号

氏名

[4] C^2 函数 $z = f(x, y)$ を $x = au + bv$, $y = bu + av$ (a, b は定数で $a^2 - b^2 = 1$ をみたす) によって u, v に変数を変換するとき, 次の式を示せ.

(1) $(z_u)^2 - (z_v)^2 = (z_x)^2 - (z_y)^2$.

(2) $z_{uu} - z_{vv} = z_{xx} - z_{yy}$.